

平成 30 年度(2018 年度)第.3 回三者懇談会（吹田市立西山田保育園）

- 1 開催日時 平成 31 年 3 月 16 日(土) 午後 7 時 5 分～午後 9 時 5 分
- 2 開催場所 西山田保育園 遊戯室
- 3 出席者 西山田保育園保護者会長、その他保護者 37 名
社会福祉法人耕心会（耕心会理事長、吹田くすのきこども園事務長、吹田くすのきこども園主事、吹田くすのきこども園保育士、その他合同保育担当職員 4 名）
吹田市児童部保育幼稚園室職員（保育幼稚園室長、児童部総括参事、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、西山田保育園長、西山田保育園長代理、西山田保育園保育士、西山田保育園看護師）
- 4 議 題 1 合同保育について
2 質疑応答
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第 3 回三者懇談会を開会いたします。はじめに資料の確認をさせていただきます。

（資料の確認）

2 出席者紹介

吹田市： 三者懇談会の出席者の皆さまについて御紹介させていただきます。

（出席者紹介）

吹田市： 来月から合同保育に参加する社会福祉法人耕心会の職員の方から、自己紹介をさせていただきます。

耕心会： （馬込副理事長）園長予定者の馬込です。現在は三田市にある湊川短期大学で教鞭をとっています。その他にも、三田市で子育て支援の NPO 活動を 20 年ほど行っており、父親向けの講座を週に 1 回で 6 年以上開催しています。西山田保育園では、園児や保護者の方、地域の方や職員の皆さんが一致団結し、強い繋がり

を持って保育を行っているとお伺いしています。西山田保育園の良い伝統を引き継いでいきたいと思っています。保護者の皆様も気軽にお声かけください。よろしくお願いいたします。

耕心会：（神村保育士）主任予定者の神村です。保育士になって20年以上になります。吹田の公立の保育がとても勉強になると聞いて、アルバイトをさせていただいたこともありますし、大阪市の民間移管を行った園での経験もあります。現在は吹田くすのきこども園で年長児クラスを担当しています。

これまで、西山田保育園の運動会や生活発表会など大きな行事を見学させていただきました。運動会での5歳児の体幹の強さや、生活発表会での子供たちの様子を見て、どのような保育を行ったらこのような子供の姿になるのかなと感じました。おそらく、昨日今日に始めたことではなく、小さいクラスの時から運動遊びやごっこ遊びをしっかりとしながら、発達を推さえた保育を行っているからこそ、この5歳児の姿があると感じています。そういった点は、見ただけで引き継げるものではありませんので、しっかりと勉強をさせていただきたいと思っています。

また、西山田保育園はとても園庭が広くて、夏野菜やさつまいもを植えたりしておられます。私は畑や自然のものに触れるのがとても好きなので、そういった保育もできると楽しみにしています。保育所は、保護者の方が安心して預けることができ、子供たちが明日も園に行きたいと言ってくれるような姿が本来あるべきものだと思います。合同保育を行い、子供たちや保護者の方、地域の方とのコミュニケーションをしっかりとっていきたいと思っています。職員間の連携もとても大切にしていると感じましたので、そういったことも、これからしっかりと勉強させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

耕心会：（桜井保育士）4月から合同保育に参加する桜井です。私は吹田くすのき保育園の開園当時に3歳児クラスを担当していました。その後、現在まで京都市内の園で8年間保育をしています。年上の子供が年下の子供に優しく接してあげて、年下の子供が年上の子供に憧れるような関係が望ましいと思っており、保育士が直接指示するのではなく、子供が自然と声を掛け合ったり助け合ったりして、成長していけるように保育を行っています。

西山田保育園では、夏祭りや運動会、生活発表会を見学いたしました。保育士

をはじめとする園の職員が一丸となって、子供たちと成功させようとしていた熱い気持ちが伝わってきて、すごいな、楽しそうやなと思いながら見ていました。去年の運動会は、開始当初に雨が降っていてその後に晴れていきました。その後、運動会を進めるために、保護者の皆さんが一丸となって運動場を整備されている様子を見ることができました。そういったこともあって、あの素晴らしい運動会になったと思っています。

保護者の皆さんと、お子さんの成長や発達の話などをしながら、共に成長を分かち合いたいと思っています。西山田保育園の良いところは、自分の中に取り入れていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

耕心会：（小坂保育士）4月から合同保育に参加する小坂です。保育歴は7年になります。吹田くすのき保育園の開園時から4年間勤務して、主に乳児クラスを担当していました。毎日の安全を第一に考え、その中で子供が子供らしく生き生きとした生活を送って、楽しいと思ってもらえるような保育を目指しています。

先日、生活発表会を見せていただきました。率直にすごいという感想です。他の園では、乳児クラスで泣いてしまう子供がいたりしますが、この前の生活発表会では、誰一人泣かずにお母さんたちを見つけて、にこにこ笑って楽しそうにしていました。日々の先生方が子供と一緒に考えながら、作り上げてきた結晶だと思います。保護者の方も温かい目で見守っておられ、とても温かい雰囲気の中で園全体が1つになって、丁寧に行事を作っているなと感じました。

公立は初めてですが、公立保育所の良さだけでなく、西山田保育園が大事にしてきた保育や行事、また保護者の皆さんや地域の方々との繋がりもしっかりと学んで引き継いでいきたいと思っています。職員間でも連携を取りながら、子供たちをみんなで見守っていきます。また、様々な考えや助言を受け入れて話し合う機会を大切にして、繋がりを深めていきたいと思っています。4月からよろしくお願いいたします。

3 合同保育について

吹田市： ありがとうございます。来月から合同保育が始まりますので、合同保育の進め方について御説明させていただきます。

吹田市：（西山田保育園長）合同保育のねらいが3点あります。1点目は、耕心会の先

生と西山田保育園の職員と一緒に保育をしながら、西山田保育園の子供たちの状況を把握してもらうことです。2点目は、各クラスで大切にしている事などをお伝えして、保育内容を共有することです。3点目は、一緒に保育を行うことで、子供たちや保護者の方と信頼関係を築いていくことです。

次に、合同保育の体制です。耕心会からは3人の先生が来られます。主任の先生には全体把握をしていただきますので、1年間かけてまんべんなく各クラスに入ります。4月については、保育室が1階から2階へ上がり、クラスの職員数が変わる3歳児クラスに入ってもらいます。秋には育児教室や地域行事が多いので、地域関係について見ていただきます。

2人の保育士には乳児クラスと幼児クラスに分かれて入ってもらい、それぞれの子供たちの育ちや保育を把握していただきます。4月については、乳児クラスの先生には、新入園児が一番多くて大変な1歳児クラスに入っていただきます。それ以降は、各クラスの保育内容を見ていただけるように配置しています。

幼児クラスの先生には、5歳児クラスの行事を1年間通じて見てもらい、3歳児・4歳児クラスの子供たちとも信頼関係を築くために、それぞれのクラスにも入ってもらうことを考えて配置しています。

参考資料の裏面には平成31年度の行事予定案を載せています。各行事の流れやその中で大切にしていることをお伝えします。ただ、この合同保育の計画はあくまで案ですので、耕心会の先生方と日々話し合っ、修正しながら進めていきたいと思います。

吹田市： 本日は、昨年4月から藤白台保育園で合同保育を行っている耕心会の伊藤保育士が参加されていますので、藤白台保育園での合同保育の様子を伝えていただきます。

耕心会： （伊藤保育士）合同保育のねらいや大事にしていることは、藤白台保育園でも耕心会とほぼ同じでした。一緒に保育をしながら保育内容や子供たちのことを知り、子供たちや保護者の方と信頼関係を築いていくことを第一に考えました。

4月の1か月間は2歳児クラスに入り、担任の先生と一緒に保育をする中で、職員の動きや一日の生活の流れなどを学ばせていただきました。日々保育を行い、子供たちと様々な話をしながら関係を築いていけたと思っています。また、子供たちが家で、園での様子を伝えてくれるので、保護者の方にも少しずつ安心して

いただけたと思っています。

クラスの中で大切にしていることや、年齢に応じて大切にしていることも引継いでいます。行事については各実行委員として参加し、準備だけでなく行事が大切にしていること、行事を通じて子供たちにどのように育ててほしいのか等を教えてもらいました。もちろん実際の様子も見せてもらい、子供たちが行事に取り組みながら成長していく姿に触れ、藤白台保育園の先生方と一緒に喜び合っています。

また、朝夕の時間帯の保育に入らせてもらい、保護者の方と子供たちの様子をお話させてもらうことで、保護者の方との信頼関係を少しずつ築いていくことができたと思っています。

保育内容については、藤白台保育園も耕心会も大事にしていることの基本は同じだと思いましたが、具体的な保育内容となると、私たちの知らない取組みもありましたので、お伝えいたします。まずリズムです。耕心会では、クラス単位でリズムに取り組むことはありましたが、園全体でのリズムは行っていません。市がリズムの研修を開催しているので、研修に参加しながらリズムの内容や、子供たちの成長に向けた目的などをお聞きしました。実際に子供たちがリズムを行う場所に参加して、動きを覚えながら引継ぎを行ったり、耕心会の園に戻ってから合同保育職員たちで研修を行ったりしました。

2つ目は2回睡眠です。藤白台保育園では、1歳半までを目安に2回睡眠を行っています。こういった目安は、吹田くすのきこども園での内容と少し違いますが、2回睡眠の生活リズムを家庭と連携しながら作っていくことを大事にされているとお聞きしてしっかりと引き継いでできました。

簡単ですが、藤白台保育園の合同保育の様子についてお伝えさせていただきました。疑問点があればまた御質問ください。

4 質疑応答

吹田市： 事前にいただいた保護者の皆様からの御質問等に回答いたします。

(吹田市から回答)

(耕心会から回答)

吹田市： 保護者の方からの御意見や御質問をお伺いしたいと思います。

保護者： 先ほど藤白台保育園の合同保育の様子をお伺いしました。実際に合同保育に入る前と入った後で、感じた違いや感想などがあれば教えてください。

耕心会： 合同保育に入る前は、子供たちや保護者の方の姿、藤白台保育園の職員の方の姿が見えなかったので、不安が大分ありました。しかし、実際に合同保育に入っただ後は、子供たちや保護者の方の顔を知ることができ、職員の方と実際に保育の話ができるようになったのですごく安心しました。この1年間藤白台保育園で保育する中で、職員の先生と一緒に保育をできたことはとても楽しかったし、藤白台保育園のことがすごく大好きになりました。4月からしっかりと引き継いでいこうという気持ちを持って、日々楽しく藤白台保育園に行っています。

保護者： 私の上の子が私立保育所に通っていたこともあって、私立と公立では保護者会の在り方や生活発表会などが大分違うと感じています。藤白台保育園で合同保育をされて、私立と公立の違いを感じられたのであれば教えてください。

耕心会： 吹田くすのきこども園の方では、できるだけ保護者の就労を支援したいという思いがあり、設立当初から保護者会はありません。必要に応じて保護者の方に集まってもらい要望を出してもらっています。藤白台保育園は、保護者会の中で会議をして、園に要望を行うという点では違う部分があると感じました。

藤白台保育園では、保護者会が職員と行事を一緒に行う様子を見させてもらい、園と保護者会で大事にしていることなどを聞かせていただきました。そういった活動は大事なことと感じていますので、来年度以降も引き継いでいきます。

保育内容については、私立保育所それぞれに違いがありますが、公立も含め、保育所は全て保育所保育指針に基づいた保育を行っているので、目指すところは一緒と感じています。吹田くすのきこども園では、生活発表会に見栄えの良さを求めています。子供たちが自分なりに表現する楽しさを知ったり、発表会を心待ちにしながら、園での取組みを楽しむことを重視しています。生活発表会への取組みを通じて、子供集団として育っていくことをとても大事に考えています。そういった点は藤白台保育園と変わることはないと感じています。

保護者： 施設に対する修繕についてお伺いします。来年度の修繕予定箇所を回答してい

ただきました、今年度は地震の影響もあって、修繕出来なかった箇所があります。来年度の修繕予定箇所が、予定通りに終わらない場合はどうなりますか。

吹田市： 民営化後の建物は耕心会の所有になりますので、法人の施設に対して、市が直接修繕を行うことはできません。議会で予算として認められれば、予算を執行することが市の責任ですので、来年度中に必ず終わらせることを前提に修繕作業を進めていきます。自然災害等の方がーの場合には、前例がありませんので、どういったことができるのか考えていきたいと思えます。

保護者： 14日に行ったパート・アルバイトの先生との面談の様子を教えてください。

耕心会： 西山田保育園のために力を貸していただき、移管後も一緒にお仕事をしていただきたいとお願ひしました。4月から合同保育が始まり、職員がお話をさせていただきながら、6月頃にアンケートをお渡しする予定です。その中で、現在の働き方や就労条件、耕心会で働く場合の希望などを書いていただこうと思ひています。このアンケートの内容を踏まえて、8月頃に個人面談をさせていただきたいというお伝えしました。参加された方からは、勤務条件が決まっていれば教えてほしいとか、勤務条件に対する希望を聞いてほしいなどの御意見がありました。

藤白台保育園の時には、吹田くすのきこども園に来ていただき、園の保育や職員の様子を見ていただきました。同じような御要望があれば対応させていただきたいと思ひています。

保護者： 何点かお聞きします。まず、藤白台保育園で働いているパート・アルバイト職員の中で、移管後に正規職員になる方はおられますか。

次に、現在は保育士の確保が非常に難しいと聞いています。藤白台保育園の時に苦勞されたことや、それを教訓にして西山田保育園に繋げていきたいと考えていることがあれば教えてほしいです。

3点目として、民営を進める際に、市は保育水準を下げずに引き継ぐということをおかれていました。保育水準を引き継ぐ上で職員確保はとても重要なことと思ひています。職員の確保は労働契約にも関わるので、市が直接関与するのは難しいですが、どこまで市が責任を持っていただけるのか聞かせてほしいです。

最後に、合同保育と引継ぎ保育の職員体制について教えてください。

耕心会： 藤白台保育園で正規職員を希望された職員さんはいらっしゃいますが、職員体制の詳細について、まだ藤白台保育園の保護者の皆さんにお伝えしていません。来週に開催する藤白台保育園の三者懇談会での御報告を先にさせていただきたいので、この場でお伝えすることはご容赦願いたいと思います。

藤白台保育園で苦労したことについては、藤白台保育園は大規模な園なので、採用人数が多く、それが大変苦労しました。西山田保育園は藤白台保育園より職員数が少ないので、ある程度の見通しをもって進めていけると考えています。また、採用希望の方に藤白台保育園を御案内する際、合同保育中なので、園内を自由に見学することや、しっかりと御説明するのが難しいことがありました。

西山田保育園の採用に際しては、藤白台保育園の合同保育の実績があるので、昨年に比べて、公立保育所の運営や保育内容について理解していますし、説明もしやすいと思っています。こういったことは西山田保育園に活かしていけると感がえています。

参考までにお伝えしますと、西山田保育園での1月からの合同保育職員については採用を終えています。栄養士と看護師も採用しています。現在、10名の職員を西山田保育園に配置する予定で内定を出しています。

この職員間で、事前に情報共有をすることが大事だと思っていますので、職員会議を行ったり、藤白台保育園の合同保育職員から合同保育の様子を聞いたりしながら準備を行う予定です。

吹田市： 現在は保育士不足の状況ですので、人の確保については大変な状況です。耕心会には、西山田保育園で働いているパート・アルバイト職員さんの力を十分に活用してもらって、移管後の園運営を考えていただきたいと願っています。パート・アルバイト職員にアンケートをしていただけるとお聞きしていますので、みなさんの御要望にできるだけ御希望に添えていただけたらと思います。

民営化園に継続雇用されるアルバイト・パートの職員さんに対する補助金は考えていません。私立園に対しては様々な補助金や助成金をお支払いしていますので、全体の園運営の中で対応していただきたいと願っています。

保育の引継ぎについては、合同保育と引継ぎ保育の2つの種類があり、民営化前の1年間を合同保育、民営化後の1年間を引継ぎ保育と呼んでいます。4月から始まる合同保育は、園長予定者、主任予定者、後にクラス担任になる保育士1名

を配置することになっていますが、耕心会は手厚く保育を引継ぎたいとのことで、プラス1名の保育士を園に配置していただきます。

園長予定者は、行事の時などに随時、残りの3名の保育士たちは毎日園に来てもらって保育を引き継いでいただきます。そして、来年1月からクラス担任予定の保育士4名と、看護師、調理員（栄養士）が来られます。

引継ぎ保育は民営化後に、現在の西山田保育園の職員が園を訪問して保育や行事のお手伝いをさせていただきます。元園長等が1年間随時、保育士3名が3か月間ほぼ毎日園を訪問します。6月からはそのうち2名が残って9月まで対応いたします。看護師と用務員は4月の1か月間だけ対応することになります。このようにして、合計2年間かけて丁寧な引継ぎを行っていきます。

保護者： 子供たちに対して、民営化をどのように伝えていけばいいのか気になってます。藤白台保育園ではもう伝えられましたか。すでに伝えているのであれば、その時の子供たちの様子を教えてほしいです。

耕心会： 藤白台保育園では、今週水曜日に「バトンタッチの会」を行って、子供たちに民営化について伝えました。今の先生たちは他の園に行くけれども、1月から来ている合同保育の先生たちが残ってくれるから大丈夫だよとお伝えしました。合同保育の職員は子供たちと関係が出来てきており、決して悲しくならないように楽しい雰囲気の中で会を進めていきました。

4歳くらいの子供の中には、それなりに意味を理解して「離れるのは嫌だな」という声もありました。そういった声もしっかりと受け止めながら、子供たちが安心して園に通えるようにしていきたいと思っています。

吹田市： 子供たちに民営化を伝えるのは難しいことだと思っています。ただ、移管後も行事の時などにはできるだけ見学に来たいですし、耕心会の職員さんと一緒に子供の成長の喜びを分かち合いたいと思っています。そういったことも考えながら、「バトンタッチの会」では、またみんなに会いに来るからねとお話をさせていただきました。

保護者： 合同保育にあたって、行事は同じように引き継がれると思いますが、保育の引継ぎを進める先生たちの気持ちも大事だと思っています。実際に引継ぎを進める

うえで大切にしたいことや、気になっていることを教えてください。

耕心会： まず、全体的な部分についてお伝えします。合同保育を含め、園での保育で大切なことは、職員間の人間関係やチームワークだと思っています。職員間でコミュニケーションをしっかりと取ることで、情報共有をすることができます。お子さんのことや保護者の方を、全ての職員がしっかりと知っていることで保育をスムーズに行うことができます。

そのために様々な会議や情報共有の場を設けており、職員同士で相手を思いやり、相談に乗ったりすることを大切にしています。人間関係がうまくいくことで、先生たちが保育に専念できて、働きやすい職場として職員の定着にも繋がっていくと考えています。

耕心会： （神村保育士）行事は結果ではなく通過点と思っています。運動会が終わっても運動遊びはずっと続いていきます。1歳児は1歳児の、2歳児は2歳児の運動遊びをしっかりと押さえた上で、次の年に繋げていきます。実際に西山田保育園での行事を見せていただきました。日頃の保育をどのように行いながら、行事に繋がっているのかを勉強させていただきたいと思っています。

不安というよりは、これからやっという楽しみのような気持ちの方が大きいです。実際の行事を見ると、この場所で保育をできることが楽しみだと思いました。自分たちの保育を全面に出すのではなく、公立の良いところを学んでいきます。職員が変わるので全てをコピーすることはできないと思いますが、質を下げることなく子供が楽しく過ごせるように考えながら、より良い西山田保育園にしていきたいと思っています。

耕心会： （理事長）参考までに、耕心会に新しい保育士が入ってきた時にお伝えすることを御紹介します。「子供たちが園で生活する時間は非常に長いので、その中でどのような過ごし方をするのが、子供の育ちにとってとても大きいよ、だから結果だけを取り上げて見栄えの良さを重視することはなしにしようね」と話しています。また、子供の年齢なりに自立して、自分で自分の生活をつくっていくことを大切にしながら丁寧に考えていこうと、常々話をしています。

カリキュラムや行事内容に関しても、去年はこうしたから今年もではなく、日々の生活の中で積み重ねてきた遊びを、行事や競技などに取り入れています。例え

ば運動会にしても日々の積み重ねです。大人は、今日は予行演習で明日は本番などと考えますが、子供たちは、今日も明日も同じ運動会ごっこで、明日はパパやママが見てくれると思っています。運動会の結果を見てすごいなと思うのは大人の見方であって、子供はそうではありません。そういう考え方で子供の育ちをしっかりと汲み取っていきたいと考えています。

また、子供たちにはたくさん失敗をして欲しいと常々話しています。失敗は悪いことではなく、うまくいかなかったのは何でだろうねとお話をするきっかけになります。失敗しても、次に向けて自分で工夫しながら粘り強く繰り返していくことを耕心会はとても大切にしています。

保護者： 引継ぎ保育についてお伺いします。元園長等が毎日来られない中で、引継ぎ保育士 1 名が3か月間、2 名が6 か月間だけというのは少し短いと思います。期間の見直しは考えておられますか。また、この期間について、藤白台保育園で合同保育をしている先生から、不安や不満の声を聞かれていないか教えてください。

吹田市： 民営化の制度設計を考えるにあたって、移管前を手厚くすることで丁寧な引継ぎが可能になると判断しました。西山田保育園で事業者が決まったのは、移管実施日の2年以上前なので、合同保育を実施する前から準備をスタートしています。そして移管前の1年間には、3人の保育士が毎日、園長予定者が行事の時などに来ていただいてしっかり引継いでいただくこととなります。その上で移管後に十分フォローをさせていただくために、引継ぎ保育の制度設計を行っています。

南保育園の例で申し上げますと、6か月が経過した後は、元園長代理が行事などの際に園を訪問してしっかりと関わりながら、保護者の方への対応も行っていました。南保育園の移管先事業者からも、1年間来ていただいて良かったという声をお聞きしています。

元園長等以外の職員については、他の公立園に所属しますので、所属している園では、職員配置の上で一定の負担が生じることとなります。そういったこともありますので、3か月、6か月が一つの区切りと考えています。ただ、どうしても助言が必要な状況等が生じた場合には、看護師や用務員も含めて、園を訪問させていただき、必要な対応を取らせていただくことは考えています。

耕心会： 1月から来た職員は3か月間の合同保育になりますが、実際には12月以前から

藤白台保育園に来て、様々なクラスに入りながら保育の様子等を見させてもらってました。また、昨年4月から合同保育に入っている職員から、保育内容やこれまでの行事等の様子を伝えてきました。情報共有をしっかりと行いながら引継ぎを進めていますので、引継ぎ保育の期間が短いという不安の声は特に聞いていません。

保護者： 耕心会に民営化を引き受けてもらいましたが、公立園と同じような運営をしていたら費用面でかなり大変だと思います。頑張り続けて運営できなくなっても困るので、保護者会とも話をしながら、必要であれば一緒に市に対して要望をすることも考えてほしいと思います。

また、配慮が必要な子供は、公立園が多く受け入れているので、西山田保育園が民営化されることで行き場所が無くなってしまうこともあると思います。配慮が必要な子供の受け入れをどのように考えていくのかは、すぐにお答えいただける内容ではないと思いますので、今後に向けて要望しておきます。

吹田市： 民営化を実施するにあたり、配慮が必要な子供たちについては、それまで公立が受け入れていた通り、そのまま受け入れていただくことになっています。

保護者： 園長予定者の方に何点かお聞きします。これまで大学で教鞭を取りながら、NPOの活動をされてきたとお伺いしました。移管後は西山田保育園での園長として専念してもらえるのでしょうか。

次に、保育内容と先生たちの働きやすさのバランスについて考えてほしいです。他の保護者とよく話題になって、私自身も悩むところです。上の子が別の園に通っている時の生活発表会はとても豪華な内容でしたが、その演出を行うために先生たちが徹夜で頑張っているということを聞きました。この園で生活発表会を見た時にはなんて地味なんだろうと思いましたが、今はそれで良かったと思っています。先生に無理に頑張ってもらうのではなく、子供たちにとって何が一番いいのかをよく話し合っしてほしいと思っています。その中心にいるのは園長先生だと思うので、よろしくお願いします。

最後に保護者会活動のことです。吹田くすのきこども園には保護者会が無いとお聞きしましたが、西山田保育園には保護者会があることで、保護者の絆が強まっていきますし、子供の成長にとってもプラスだと思っています。今後とも保護

者会活動を続けながら頑張っしてほしいと思っていますので、この点についてお考えをお聞きしたいです。

耕心会：（馬込副理事長）移管後は西山田保育園の専任として園長をしっかり務めたいと思っています。私が大切に思っていることは、子供の成長をみんなで喜べるということです。お母さんやお父さんはもちろん、先生や地域の方も含めてです。みんなでどうやったら子供の成長を喜べるだろうということを常々考えています。

よく「子供のために」という言葉を使いますが、私は少し怖いと思う時があります。「子供のために」は、先生の働き過ぎに繋がるおそれがあります。先生は「子供のために」と思ったら無制限に頑張ってしまうので、全体を見て時にはブレーキかけながら、別のやり方を提案していくのが私の仕事と思っています。

先生が働きやすいことで、子供たちにパワーを還元することができるような園にしたいと思っています。それには、先生と子供たちだけではなく、保護者会を含めた保護者の皆さんのお力が必要です。お気軽に声をかけてほしいですし、御協力をお願いしたいと思っています。園長だから何とかしてほしいというのではなく、保護者の皆さんと一緒に考えていきたいので、よろしくお願いします。

5 閉会

吹田市：他に御意見・御質問がないようでしたら、本日は終了時刻を過ぎておりますので、これで三者懇談会を終了いたします。

次回の開催日時につきましては、耕心会や保護者会長と調整させていただきます。本日は御参加いただき、ありがとうございました。